

「生きる」を支える久米南プラン 久米南町自殺対策計画に関するパブリックコメント(意見募集)の結果

	ご意見(主旨のみとしております)	回答
①	<p>「生きる」この言葉を真剣に考えたことはあまりなく、1日1日の積み重ね位に思っ過ぎてきました。高齢になった現在は、自分の「死」が頭をよぎることはあります。</p> <p>まして「自殺」については、人事であるかのようにとらえていました。数年前に、40代の男性が自殺され、理由は借金苦ということでした。家族にも深く話さず、1人で苦しんで自ら命を絶しました。この時、初めて自殺について深く考えさせられたと思います。誰かこの状態を少しでも感じ取ることができていれば、避けられたと思います。最近が高齢者家族、1人暮らしの方々が沢山いらっしゃいます。なかなか目も届きにくい。</p> <p>微力ながら、自分自身もいろいろな関係機関を軸として、少しでも気をつけて見守りができればいい橋渡しができるのではないかと考えています。</p> <p>支え合い等々の支援が重要となってくるのではないかと思います。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>計画書では見守りや支えあいができる地域づくりをすすめるとしております。計画どおり今後も取り組んでいきます。</p>
②	<p>苦しみも楽しみも分かち合える社会を人は何故死にたいとまで思いつめるのか。理由は単純ではありません、大切な人を失ったり、借金を抱えたりという大きな問題以外にも様々な悩みが折り重なっています。</p> <p>「死にたい」と思う前に、誰かに苦しい思いを共有できれば少しは楽になれる。自殺の問題を考え、誰も自殺などしたくない世の中にしようと動き出すことが大事。</p> <p>② 自殺が心配される人への接し方</p> <p>①判断、批判せず悩みを聞く・・・責めたり弱い人だと決めつけたりしない</p> <p>②安心、情報を与える・・・弱さや性格の問題ではなく、医療や生活支援の必要な状態であること、決して珍しい状態ではないことを伝える。</p> <p>③サポートを得るよう進める・・・医療機関や関係機関への相談を勧めてみる</p> <p>～人と人とのつながりが大事～</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>ご意見のとおり「誰かと苦しい思いを共有する」「自殺が心配される人への接し方を知る」ことは自殺対策の本質であり重要な内容であると考えます。</p> <p>計画では、ゲートキーパーの養成を行い、地域での見守りを強化していくとしています。</p>
③	<p>どうすれば「生きる」を支えられるか、いろいろと考えましたが、答えを出すことができませんでした。</p> <p>町内で病気や事故、天寿を全う以外で亡くられる方が多くおられることに驚きました。人それぞれに楽も苦もあると思いますが、それに耐える力や個々の精神力だけでなく、力になる家族や近隣、友人等の必要性を感じます。久米南町みんなでコミュニティやご近所づきあいを考え直す時期かもしれません。</p> <p>これといった良い方法があるわけではなく、知恵を出し合って考えていくことが必要かと思えます。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>計画書では見守りや支えあいができる地域づくりをすすめるとしております。計画どおり今後も取り組んでいきます。</p>